

2024年1月24日(水)  
10:00-11:30

Zoomウェビナー・無料  
(アーカイブ配信予定)

お申込み

(~1/22正午締切)

<https://forms.office.com/r/3N23w8fQre?origin=prLink>



「社会的孤立・孤独」の課題に対し、当事者への日常的な直接の支援に取り組むJANPIAの民間団体と、孤立が発生する因子にフォーカスした研究に取り組むRISTEXの研究者が登壇し、相互の活動を知り、知見の交換を図るラウンドテーブルです。登壇者に共通する孤立・孤独の「一次予防」の観点をもって、登壇者と参加者が案件形成や出口戦略のヒントを獲得すること、孤立・孤独対策に対する社会的理解と共感を深めることを狙いとしています。



休眠預金活用事業

「孤立孤独/生活苦を抱える若者への緊急支援事業」  
「働く」をアイテムに孤立状態の人と地域をつなぐ」他



SDGsの達成に向けた共創的研究開発プログラム

社会的孤立・孤独の予防と  
多様な社会的ネットワークの構築

# 孤立・孤独という社会課題 にどう向き合うか

～ 直面する課題に立ち向かう現場×研究による予防的アプローチ ～

## 登壇者



いまい のりあき  
今井 紀明 氏

認定NPO法人D×P 代表理事  
休眠預金活用事業・資金分配団体



ののむら みつこ  
野々村 光子 氏

一般社団法人Team Norishiro 理事  
休眠預金活用事業・実行団体

ファシリテーター 高木 陽子 JANPIAプログラムオフィサー



うら みつひろ  
浦 光博 氏

追手門学院大学 教授/広島大学 名誉教授  
RISTEX社会的孤立プログラム・総括



みやち なおこ  
宮地 菜穂子 氏

同朋大学 社会福祉学部 准教授  
RISTEX社会的孤立プログラム・研究代表者



くしびき なつほ  
櫛引 夏歩 氏

弘前大学大学院 保健学研究科 助教  
RISTEX社会的孤立プログラム・研究実施者

## プログラム予定

1. 趣旨説明
2. 登壇者による活動事例・研究事例の報告
3. 社会課題解決の担い手（研究者とソーシャルセクター）による対話・意見交換
4. 参加者からの質疑応答

## 主催



JANPIA

一般財団法人 日本民間公益活動連携機構

休眠預金を活用して、公的制度の  
いわゆる狭間にある社会の諸課題  
の解決を目指し、民間によるイノ  
ベティブな活動を促進



RISTEX  
社会技術研究開発センター

自然科学、人文・社会科学、社会問題  
に取り組む多様なステークホルダー  
の知の組み合わせで、社会課題解決  
に資する研究開発を展開